



樹海ロード日高が道路情報の提供道の駅ランキング第1位!

観光案内所と特産物販売所を兼ねた「ひだから」もオープンで集客さらに増!

8月8日、道の駅樹海ロード日高に、特産物直売所「ひだから」がオープンしました。

木目を基調とした店内では日高で採れた新鮮野菜や海産物、乳製品なども販売され、町内の観光施設や近隣町村のパンフレット等も配置されており、観光案内所も兼ねたりリニューアルとなりました。

また、樹海ロード日高は開発局による2014年の道内道の駅ランキング「道路や天気の情報提供が充実していたと感じた道の駅」で堂々の第1位に輝きました。

道の駅ランキングは昨年4月から今年3月までのスタンプラリーの完走者約2,000名へのアンケートを集計したものです。

館内の休憩コーナーとトイレの入り口にモニターを置き、日勝峠の道路状況の中継している点が第1位を獲得できた大きな要因となりました。



第67回北海道消防大会が開催! 全道から消防関係者約2,000人が参加!

8月28日、門別総合町民センターで第67回北海道消防大会(北海道消防協会、日高町主催)が行われました。

東田北海道消防協会長の式辞、高橋北海道知事の挨拶に続き三輪町長が「消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図ることが重要である。」と開催地町長として挨拶されました。

また大会中では各種表彰式で永年消防業務に従事された消防関係諸団体、消防関係者が受賞され、消防団活動事例発表では、日高消防団の「過去の事例から考える ～安全な任務遂行を目指して～」など2消防機関からの発表がありました。

その後、大会宣言を竹中日高消防団副団長、大会決議を木田富川分団長が行い、次期開催地の水谷網走市長の挨拶、神保日高町議会議長の発声で万歳三唱し閉会となりました。

会場外のセンター駐車場では日高管内の特産物を集めた物販や消防資器材の展示コーナーなども行われ、こちらもたくさんの方々目を引いていました。





健康が一番じゃ

健康福祉だより

◎日高町役場健康福祉課
TEL 01456-2-6183
◎日高総合支所地域住民課
TEL 01457-6-3173

知れば安心、「がん」のこと

日本人の死亡原因のうち、最も多い病気はがんです。日本では、一生のうち2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなっています。2010年現在では、1年間で日本人の約35万人ががんで亡くなり、交通事故死亡者数の約73倍にのぼります。

がんによる死亡を防ぐには、がんにかからないようにすることが重要です。

がんの原因は、喫煙や食生活、運動不足等の生活習慣であることが多く、これらに気をつけて発がんリスクを下げる必要があります。しかし、がんにかかるリスクをゼロにすることはできません。そこで、重要になるのが「がん検診」です。

あなたの立場で

「がん検診」を受けましょう。

医学の進歩により、がんは現在約50%の方が治るようになりました。

一方、日本のがん検診受診率は、30%台と低く、先進国の中で低いレ

ベルにあり、日高町も20%程度と低い状況です。早い段階でがんを発見し、治療をはじめること、非常に高い確率で治ります。あなたの立場で「がん検診」をぜひ受けましょう。今回は、町で実施している「がん検診」の内容や検査方法を紹介します。

●肺がん検診

がん死亡率第1位。喫煙との関係が深い事が科学的に証明されています。喫煙者が肺がんになる確率は、非喫煙者の4〜5倍。予防には禁煙です！

【検査方法】胸全体をエックス線で撮影。必要により喀痰検査を実施します。痰を採取し、そこに混入するがん細胞の有無を調べます。

【対象】40歳以上

【料金】500円（喀痰900円）

●胃がん検診

日本人に多いがんで、死亡率は肺がんに続いて第2位。早期の段階で見ると、ほぼ100%治りますが、進行して見つかったと治療が難しくなります。

【検査方法】胃エックス線検査で、バリウム（造影剤）と発泡剤（胃を膨らませる薬）を飲み、エックス線で胃の形や粘膜を観察。胃がん以外に良性の腫瘍やポリープも発見できます。

【対象】40歳以上

【料金】1,600円

●大腸がん検診

死亡率は胃がんに次ぐ第3位。生活の欧米化にともない、患者数は増え続けています。早期に発見すれば、ほぼ完全に治すことができます。

【検査方法】便潜血検査で便を2日分取り出血の有無を調べます。痔と勘違いしやすいため注意が必要です。

【対象】40歳以上

【料金】800円

●前立腺がん検診

前立腺は、男性だけがもつ器官で、前立腺がんは、50歳以上から増え始めます。進行は非常に遅いですが、進行すると骨に転移する事が多いです。

【検査方法】血液検査で前立腺から出る酵素の量を調べます。

【対象】50歳以上の男性

【料金】2,000円

●乳がん検診

女性の20人に1人は発症。30歳代から増え始め50歳前後の発見が多いです。早期に発見すれば、治りやすいが転移しやすく、再発しやすいです。

【検査方法】視触診、乳房エックス線撮影（マンモグラフィ）で、乳房を圧迫し、できるだけ平らにして乳房内部を撮影します。多少痛みがあります。

【対象】40歳以上で昨年度受診していない方。検診間隔は2年に1回。

【料金】50歳未満2,000円

50歳以上1,700円

●子宮がん検診

がんのできる部位によって子宮頸がんと子宮体部がんに分かれます。子宮頸がんは20代、30代に増えていきます。HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染に関係が深いです。

【検査方法】視触診、子宮頸部（体部）の粘膜を採取し、がん細胞の有無を調べます。

【対象】20歳以上で昨年度受診していない方。検診間隔は2年に1回。

【料金】頸部1,600円

体部 700円

今後の検診予定

●乳がん・子宮がん・大腸がん検診
10月20日 富川公会堂
11月5日 札幌検診センター

●胃・肺・大腸・前立腺がん検診・特定健診
11月19日 こもればホール
11月25日 厚賀会館

11月26・27日 富川公会堂
11月28・29日 門別公民館

詳しくは、6ページに掲載してありますのでご覧ください。

町内医療機関での特定健診は、直接医療機関にお申し込みください。

忘れていませんか？無料クーポン券

がん検診推進事業により、対象の方には、子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診の無料クーポン券を配布しています。無料で受けられる良い機会ですので、ぜひ検診を受けましょう。